



木下小だより「あすなる」

令和4年
11月25日号
(第12号)
印西市立木下小学校
児童数 232名

穏やかな小春日和の日があったり、冷たい雨がふったり、寒暖差が大きい一週間でした。また、登下校時と日中との気温差も大きいので、何を着ようか、上着はどうしようか、迷う日もあります。報道で新型コロナウイルス感染症拡大のニュースを耳にすることが多くなりましたが、近隣の学校でも学級閉鎖の話聞くようになりました。幸い本校では、今のところ体調不良等の急増は見られません。しかし、微増傾向であることは確かです。引き続き感染対策を行い、教育活動の実施に努めて参りますので、ご家庭でも、手洗い、手指消毒、換気等の感染対策と日頃の健康観察を念入りをお願いします。体調等でご心配なことがございましたら、遠慮なく学校へご相談ください。



努力と強い意志 ～チャレンジマラソン～

12月3日・マラソン大会

12月3日はマラソン大会です。先週と今週、各学年で試走を行いました。参加した児童は、全員完走することができました。素晴らしいことです。子ども達は自分の順位カードを見て、大会に向けて決意を新たにしたり、試走で完走できたことを本番への自信にしたり、どの子も清々しい顔で交流の杜から学校へ戻っていきました。

子ども達がマラソン大会当日に最大限の力を発揮するためには、おうちの方々の応援が欠かせません。後一週間。健康管理と応援をよろしく願いいたします。

さて、昔から学校では、「マラソン」「持久走」が行われています。もちろん体育科の学習内容に位置づけられているのですが、「マラソン」や「持久走」でどんな力を育むのでしょうか？

<身体面から> ～3年窪田先生の話から～

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| ① 肺や心臓、血管の機能が高まります。 | ※特に、持久力を習得するのに最適なのは、中学1年 |
| ② 健康的にやせることができます。 | 生頃がピークと言われています。小学生は学年が進 |
| ③ 疲れにくくなります。 | むほど、持久力に関する体の機能が発達します。 |
| ④ 心がりフレッシュします。 | |

<心の面から>

心の面としては、道徳的価値の「努力と強い意志」が関連していると考えます。

※児童が一人の人間として自立し、よりよく生きていくためには、常に自分自身を高めていこうとする意欲を持つことが大切である。そのためには、自分の目標をもってその達成に向けて粘り強く努力するとともに、やるべきことはしっかりとやり抜く忍耐力を養うことが求められる。 ～学習指導要領 道徳科から抜粋～

身体面からも、心の面からも、自分の目標に向かって全力を出してほしいと願います。走りきった自信は、この先の「より良い人生」を生きていくための大きな力になります。頑張れ！木下っ子！(^~)!

(校長 小林すみ子)

